

1. Cinderella, R, Maxima と Sumatra(Windows のみ) をインストールする.

- <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)
注) Windows の場合, 保存してから右クリックして「管理者として実行」を選ぶ.
- <https://cran.r-project.org> (R)
- <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)
- <https://www.sumatrapdfreader.org/download-free-pdf-viewer.html> (Sumatra)
注) Sumatra のインストール先は, オプションで Program Files (または x86) を指定する.

2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

- (1) TeXLive を推奨 (2018以降では ketcindy が組み込まれている. ただし更新が必要)
- (2) KeTTeX は TeXLive の軽量版で以下からダウンロードできる.

<https://github.com/ketpic/kettex/releases>

注) インストールの詳細は doc>readmemore フォルダにある Readmemore(Mac,Win) を参照.

3. KeTCindy のインストール (更新)

- (1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.
 - zip としてユーザホーム (PC)/ダウンロードにダウンロードされる.
注) 半角スペースを含まないフォルダ名と場所にする.
Windows の場合, OneDrive の管轄外の場所 (C:\ など) におく.
 - ketcindy で検索 > Package ketcindy > Download (フォルダ名は ketcindy)
 - Repository は github サイトにある [最新版](#)へのリンク
Code > Download ZIP (フォルダ名は ketcindy-master)
- (2) docにある ketcindysettings.cdy をダブルクリック, 以下の (1)(2) を選択して, (3) を順に実行する.
 - 必要なら, 実行プログラムを Cinderella に設定する.
 - 他の cdy ファイルを開いているときは, Cinderella を一旦終了してからにする.
 - 画面が狭ければ, 右方向に広げる.

[1] 言語などの選択

Language

Japanese
English

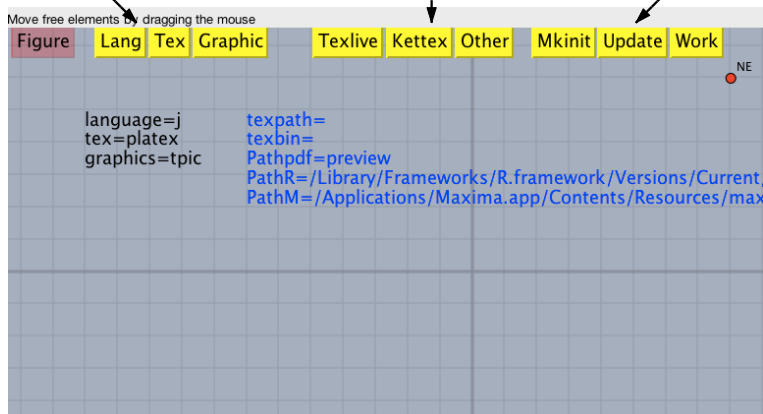
TeX

platex
uplatex
latex
xelatex
pdflatex
lualatex

Graphic Code

tpic
pict2e
tikz

[2] TeX システムの選択



[3] 作成と更新

Mkinit

初期設定ファイル ketcindy.ini を
ユーザホーム (ホーム) に作成

注) Cinderella の Plugins におくとき
CindyScript/ketlib の 3 行目を
setdirectory(pluginindirectory) にする

Update

TeX システムの ketcindy を更新

Work

作業フォルダ ketcindy(+日付) を
ホームに作成 (samples, templates,
manual)

4. テストラン

- Cinderella をいったん終了, ユーザホーム/ketcindy(+日付)/templates の 1 つのファイルをダブルクリック.
- Figure を押して, pdf が表示されれば成功

5. その他

- 以前のファイルで, CindyScripts>ketlib の 3 行目が pluginindirectory となっていたら, gethome() に直す.
- エディタの設定などについては, doc>readmemore フォルダにある Readmemore(Mac,Win,Linux) を参照.